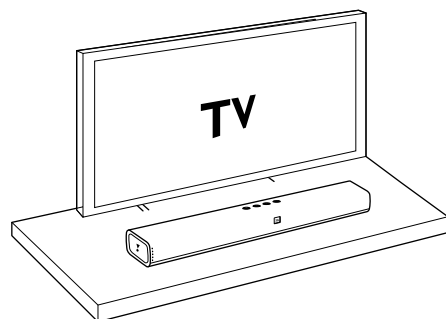


設置する

サウンドバーは、卓上に設置するか、壁に取り付けてお使いいただけます。

▶ 卓上に設置する

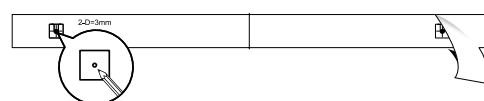
テレビの前など、音声を聴きやすい場所に設置します。



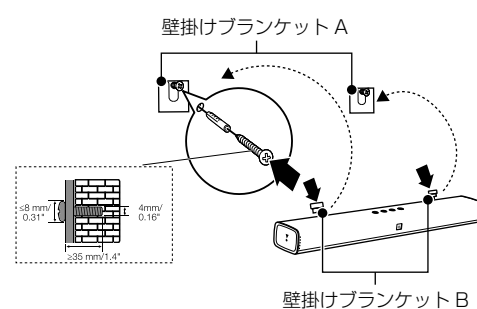
▶ 壁に取り付ける

付属の壁掛けブラケットを使用して、サウンドバーを壁に取り付けます。

- ① サウンドバーを取り付ける位置に付属のねじ穴位置決め台紙をセロハンテープなどで貼り付ける。
- ② 台紙のねじ穴位置を通してボールペンなどで壁にマークを付ける。



- ③ 壁掛けブラケット A を市販のねじ（直径 4mm、長さ 35mm 以上、ねじ頭直径 8mm 以下）を使ってマークした位置に取り付ける。
- ④ 壁掛けブラケット B をサウンドバーの壁掛けブラケット B 用ねじ穴にしっかり取り付け、壁掛けブラケット B を壁掛けブラケット A にフックするようにして壁に取り付ける。



接続する

サウンドバーで、以下の音源の音声を聴くことができます。

- テレビの音声
 - 3.5mm ステレオミニジャックを持つオーディオ機器やスマートホンなど
 - USB メモリーなどの音源
 - Bluetooth 対応デバイス
- それぞれ、以下のように接続します。
(Bluetooth 対応デバイスの再生音を聴くには、「Bluetooth 接続を行う」をご覧ください。)

ご注意

電源との接続は、すべての音源機器との接続が終わった後に行ってください。

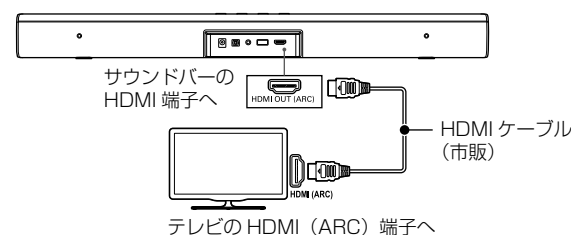
▶ テレビを接続する

HDMI ケーブルを使った接続：

テレビとサウンドバーは、市販の HDMI ケーブルを使用して接続することをお勧めします。

テレビの HDMI (ARC) 端子とサウンドバーの HDMI 端子を接続します。

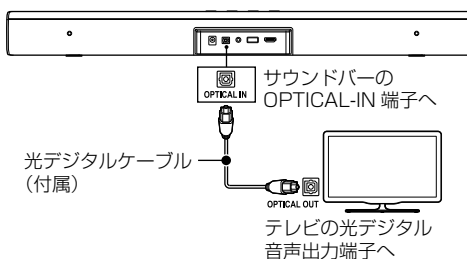
※ 必ず、テレビの HDMI (ARC) 端子をお使いください。ARC 対応ではない HDMI 端子と接続しても、テレビの音声をサウンドバーで聴くことはできません。その場合は光デジタルケーブル、もしくはアナログケーブル（付属の 3.5mm ステレオミニプラグ付きオーディオケーブル）でテレビと接続してください。



光デジタルケーブルを使った接続：

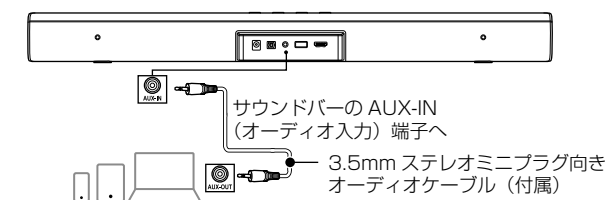
付属の光デジタルケーブルを使って、テレビの光デジタル音声出力端子とサウンドバーの OPTICAL-IN (光デジタル入力) 端子を接続します。

※ 接続の前に、光デジタルケーブルの端子の保護キャップを取り外してください。光デジタルケーブルを使用しないときは、必ず保護キャップを取り付けてください。



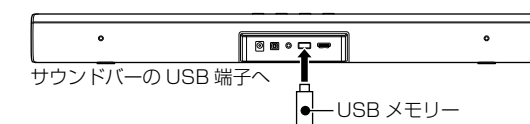
▶ ステレオミニジャック付きの機器と接続する

付属の 3.5mm ステレオミニプラグ付きオーディオケーブルを使って、オーディオ機器やスマートホンなどの音声出力端子とサウンドバーの AUX-IN (オーディオ入力) 端子を接続します。



▶ USB メモリーを接続する

音楽ファイルなど、再生したいデータを保存した USB メモリーをサウンドバーの USB 端子に接続します。



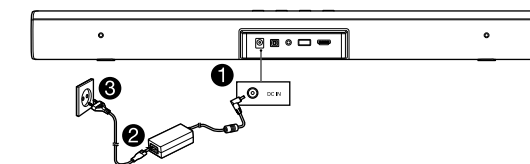
本機で再生音を聴くことのできる USB メモリーは、以下のとおりです。

- MP3 プレーヤー：フラッシュメモリー MP3 プレーヤー
 - USB フラッシュドライブ：USB2.0 に対応したデバイス
- 上記に相当しても、本機に対応していない場合があります。

▶ 電源と接続する

付属の AC アダプタと電源ケーブルを使って、壁面のコンセントに接続します。

- ① 付属の AC アダプタをサウンドバー本体の POWER (電源) 端子に接続する。
- ② 付属の電源ケーブルを AC アダプタに接続する。
- ③ 電源ケーブルを壁面のコンセントに接続する。
本機は国内の電圧にのみ対応しています。海外ではお使いいただけません。



操作のしかた

▶ 電源を入れる / 切る

電源を入れる

- ① リモコンの電源ボタン (⏻) またはサウンドバーの電源ボタン (⏻) を押す。
LED インジケーター 1 が黄色く点灯し、数秒後電源がオンになります。その間、現在選択されている入力ソースに対応する LED インジケーターが点灯、次いで現在の音量設定にしたがって LED インジケーターが点灯した後、すべてのインジケーターが消灯します。

電源を切る

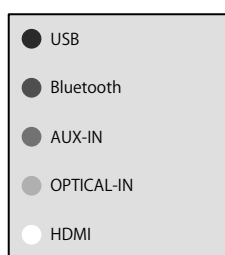
- ① リモコンの電源ボタン (⏻) またはサウンドバーの電源ボタン (⏻) を押す。
電源がオフになり、LED インジケーター 1 が黄色く点灯します。数秒後、インジケーターが消灯します。

▶ 入力ソースを切り替える

- ① 聴きたい音源に対応するリモコンのボタンを押す。
以下のボタンを押します。

音源	ボタン
HDMI 端子に接続したテレビ	HDMI (⇨)
OPTICAL-IN 端子に接続したテレビ	OPTICAL (□)
AUX-IN 端子に接続した機器	AUX (Ⓜ)
Bluetooth 対応デバイス*	BT (📶)
USB 端子に接続した機器	USB (📀)

選んだ音源により、以下の LED インジケーターが点灯します。



希望する音源に対応する LED インジケーターが点灯するまでサウンドバーの入力切り替えボタン (⌂) を繰り返し押し続けて音源を選ぶことができます。

* Bluetooth 対応デバイスの音声を聴くには、最初にペアリングの操作が必要です。「Bluetooth 接続を行う」をご覧ください。

▶ 音量を調節する

音量を上げる / 下げる

- ① リモコンの VOLUME (音量) + / - ボタンまたはサウンドバーの音量 + / - ボタンを押す。
音量を上げるにしたがって、LED インジケーター 1、LED インジケーター 1 と 2、と点灯していき、音量が最大になると LED インジケーター 1 ~ 5 が点灯します。

音量をミュートする

- ① リモコンのミュートボタン (🔇) を押す。
ミュートを解除するには、もう一度ミュートボタンを押します。

▶ 音質を調節する

低音を強調する

- ① リモコンの BASS (低音) + / - ボタンを押す。
低音を強調するにしたがって、LED インジケーター 1、LED インジケーター 1 と 2、と点灯していき、低音の強調が最大になると LED インジケーター 1 ~ 5 が点灯します。

サラウンド効果をオン / オフする

- ① リモコンの SURROUND (サラウンド) ボタン (🔊) を押す。
押すごとにサラウンド効果のオン / オフが切り替わり、LED インジケーター 5 が 2 回点滅します。

夜間モードのオン / オフを切り替える

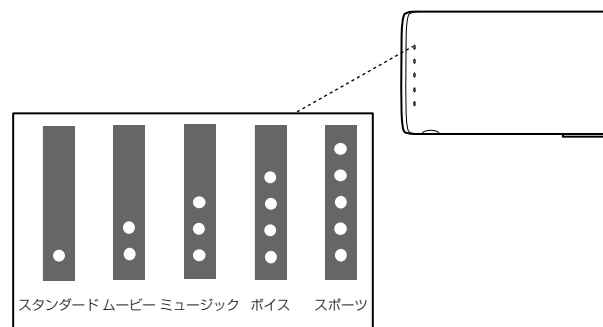
夜間モードをオンにすると、夜間、音量を下げたときに音楽が聴きやすいよう、低音域と高音域を強調します。

- ① リモコンの NIGHT MODE (夜間モード) ボタン (🌙) を押す。
押すごとに夜間モードのオン / オフが切り替わり、LED インジケーター 5 が 2 回点滅します。

サウンドモードを切り替える

聴く音声の種類に適切なイコライザー設定に切り替えることができます。

- ① リモコンの SOUND MODE (サウンドモード) ボタン (🎵) を繰り返し押し。
選んだイコライザーにより、以下の LED インジケーターが 2 回点滅します。



動作音を確認する

以下の動作のときに聞こえる、確認のための電子音をオン / オフすることができます。

- Bluetooth のペアリング設定状態に入ったとき
- Bluetooth のペアリングが完了したとき
- 音量が最大になったとき
- サラウンド効果のオン / オフを切り替えたとき

- ① リモコンの AUDIO FEEDBACK (オーディオフィードバック) ボタン (🔊) を押す。
押すごとに電子音のオン / オフが切り替わります。切り替わりの結果を、LED インジケーターが示します。
確認音がオン：LED インジケーター 5 が 2 回点滅し、その後 5 秒間点灯
確認音がオフ：LED インジケーター 5 が 2 回点滅

音声に関する設定をリセットする

リモコンの SOUND MODE ボタン (🎵) を 5 秒以上長押しすると、サウンドバーの音量や音質に関する設定はすべてお買い上げいただいたときの状態にリセットされます。

Bluetooth 接続を行う

Bluetooth 対応デバイスの音声をサウンドバーでワイヤレス再生するには、はじめにサウンドバーと Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要となります。

▶ ペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

- ① サウンドバーの電源を入れる。
- ② リモコンの BT (Bluetooth) ボタン (📶) を押す。
電子音が鳴り、LED インジケーター 4 が青く点滅してペアリング設定状態になります。この状態になるまでサウンドバーの入力切り替えボタン (⌂) を押してもかまいません。
- ③ デバイス側でペアリング操作を行い、登録 / 接続する。
ペアリングが完了すると電子音が鳴り、LED インジケーター 4 が青く点灯します。

iPhone/iPod/iPad の場合：

- ① iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。
「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。
Bluetooth に接続できるデバイスの一覧が表示されます。
- ② デバイス一覧から、「JBL Bar Studio」を選択する。
接続が完了すると、デバイス上で「接続済み」と表示されます。



その他のデバイスの場合：

- ① ペアリング設定状態にする。
接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も併せてご覧ください。
(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)
一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。サウンドバーの LED インジケーター 4 が青く点灯すると、ペアリングは完了です。

本機は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶していますので、ペアリングを行ったあとは、本機の電源を入れ、接続したいデバイスの Bluetooth をオンにするだけで Bluetooth 接続することができます。

ご注意

Bluetooth は約 10m までの距離で接続できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって接続有効範囲は変動します。

▶ Bluetooth 接続を解除するには

デバイス側で Bluetooth を「オフ」にし、接続を解除します。あるいは、デバイス側で「JBL Bar Studio」の接続登録を解除してください。

USB メモリーなどの音源を聴く

サウンドバーの USB 端子に接続した USB メモリーなどの音源の再生音声を聴くには、以下のように操作します。

ご注意

使用する USB メモリーなどのデバイスが、「接続する」の「USB メモリーを接続する」に記載されている条件を満たしていることをご確認ください。
また、以下の制限事項がありますので、あらかじめご承知おきください。
• 再生される曲の順番は、USB メモリー内の各曲に割り振られた物理的アドレスにしたがいます。
• 曲のファイル名は英数字のものに限られます。それ以外の文字（漢字やかななど）、記号が含まれていると、再生されない場合があります。
• 曲の再生中に USB メモリーを抜き取らないでください。誤動作の原因になります。
• 著作権保護のかかった音楽ファイル（ウェブからダウンロードした MP3 ファイルや WMA ファイルなど）は、再生することができません。
• PC に何らかのアプリをインストールしないと再生することができない USB メモリーは、本機で再生することはできません。
• 大容量の USB メモリーは、USB 端子に接続してもサウンドバーが認識するまで数分かかることがあります。なお、保存されたファイル数が 2000 を超えている場合、再生することはできません。
• USB 端子に PC を接続して、サウンドバーを PC の外部ストレージデバイスとして利用することはできません。
• 本機がサポートしているファイルシステムは FAT16 および FAT32 です。exFAT、NTFS はサポートしていません。
• USB メモリー以外の USB デバイス中、HDD やカードリーダー、ロックがかかったデバイス、USB ハブを介したデバイス、USB 延長ケーブルを介したデバイス、iPhone/iPod/iPad、アンドロイド端末は本機で認識されない場合があります。

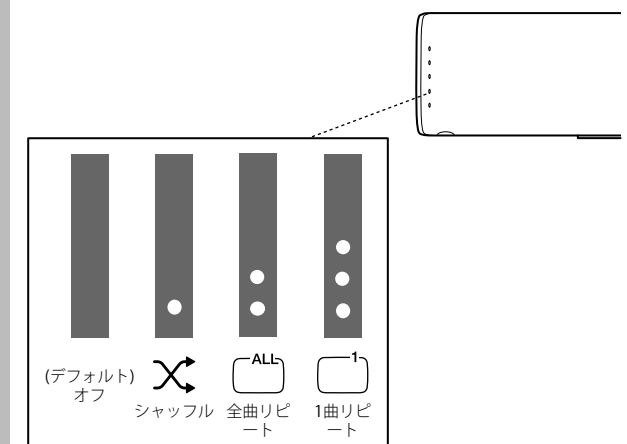
▶ 再生を開始する

- ① USB メモリーにロックがかかっている場合は、ロックを解除する。
- ② USB メモリーをサウンドバーの USB 端子に接続する。
- ③ リモコンの USB ボタン (📀) を押す。
または、サウンドバーの入力切り替えボタン (⌂) を押し USB を選択します。
接続した USB メモリーが認識されると、自動的に再生が始まります。

▶ シャッフル演奏 / リピート演奏する

- ① リモコンの SHUFFLE ボタン (🔀) を押す。
押すごとに通常演奏→シャッフル演奏→全曲リピート演奏→1 曲リピート演奏と切り替わります。

LED インジケーターが、現在の演奏モードを示します。



テレビのリモコンを使う(HDMI 接続時)

テレビとサウンドバーを HDMI ケーブルで接続している場合、ほとんどのテレビのリモコンで以下の操作ができます。

- サウンドバーの電源のオン / オフ
- サウンドバーの音量調節
- サウンドバーの音量ミュート

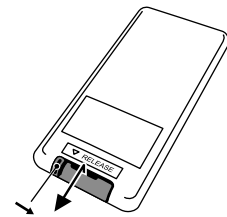
テレビのリモコンで本機の制御を行わない場合

テレビのリモコンによるサウンドバーの制御が不要な場合は、リモコンの SHUFFLE (シャッフル) ボタン (X) を 3 秒以上押し続けます。

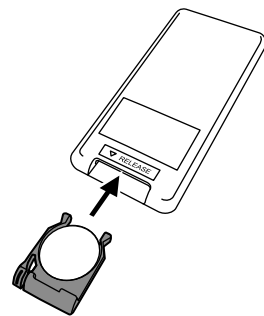
本機のリモコンの電池を交換する

本機のリモコンには、あらかじめ電池が挿入されています。リモコンの電池が切れたら、以下のようにして新しい電池と交換してください。

- ① リモコン裏面の、電池ケース取り出しつまみを右に押しながら電池ケースを取り出す。



- ② 新しい電池 (CR2025) を電池ケースに入れ、電池ケースを元に戻す。



トラブルシューティング

症状	解決法
サウンドバーの電源が入らない。	サウンドバー本体が壁のコンセントに接続されているかご確認ください。
テレビの音が聴こえない。	サウンドバーの音量が小さ過ぎているかご確認ください。 テレビとサウンドバーが光デジタルケーブルで正しく接続されているかご確認ください。 テレビとサウンドバーを HDMI ケーブルで接続している場合、テレビの HDMI (ARC) 端子を使用しているかご確認ください。 入力ソースとして光デジタル入力 (テレビと光デジタルケーブルで接続している場合) または HDMI (テレビと HDMI ケーブルで接続している場合) が選ばれているかご確認ください。
テレビ以外の音源の音が聴こえない。	サウンドバーの音量が小さ過ぎているかご確認ください。 入力ソースとして、聴きたい音源が選ばれているかご確認ください。 音源側で音量調節ができる場合、音量が小さ過ぎているかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がり過ぎている場合は音量を下げてください。
Bluetooth デバイスとペアリングできない。	お手持ちの Bluetooth デバイスが本機と対応しているかどうかご確認ください。 別の機器と Bluetooth 接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶しています。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth デバイスをすべてオフにし、本機の電源を入れなおしてください。

主な仕様

電源	DC19V、2.0A
出力 (合計)	30W
使用ユニット	ウーファー : 2 インチ × 2 ツイーター : 1.5 インチ × 2
音圧レベル	最大 90dB
周波数特性	60Hz - 20kHz
HDMI (ARC) 出力	1 系統
HDMI	HDCP バージョン : 1.4
Bluetooth	バージョン : Bluetooth4.2
Bluetooth 伝送範囲	Class2、通信距離約 10m (障害がない場合)
サウンドバー サイズ	幅 614mm × 高さ 58mm × 奥行き 86mm
サウンドバー 質量	1.4kg

▶ お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、その後乾いた布でふき取ってください。

▶ HARMAN Owners' Club

この度は JBL 製品をご購入いただき誠にありがとうございます。HARMAN Owners' Club (ハーマンオーナーズクラブ) は、ハーマンインターナショナル取り扱い製品ご愛用者のための会員プログラムです。

会員様に向けたさまざまな特典やサービスをお届けします。

<https://www.harman-ownersclub.jp>

このアドレスからアクセスしてください。

携帯電話 (フィーチャーホン) からはご登録できませんのでご注意ください。

▶ 製品に関するお問い合わせ

<http://jbl.harman-japan.co.jp/support/>

メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご利用ください。

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間 : 土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2017 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.

101720000